

タイトル	2015 みんなでつくる和光市民まつり開催！
------	------------------------

いつ 実施日時・工期	平成27年11月7日（土）～15日（日） 【11/14・15】メイン開催 10時から15時
どこで 会場・開催地等	11/14・11/15 和光市役所周辺
だれが 主催者・関係者	和光市民まつり実行委員会
なにを 事業内容など	<p>○メイン開催は、14日・15日に和光市役所周辺で開催する。今年最大の特徴は、被災地応援ブースの拡大。</p> <p>14日（土）は、昨年同様被災地応援ブースを設置。福島県の担当者による食の安全性の確保に関する取組の紹介、被災地産食材を使用した料理の試食提供や被災各県の特産品をテントで販売。</p> <p>15日（日）は、広沢小学校校庭に特設エリアを設置。特設エリア内には、例年出店している岩手県、宮城県、福島県その他、5年前に出店した茨城県、更に被災地を支援し続けている団体が模擬店を多数出店。被災地の物産販売の他、子ども向けの体験型模擬店も目玉である。校庭に設置した「和光わんぱくステージ」では、各団体がパフォーマンスで被災地を応援。チアダンス、リトミック、わこうっち体操、応援ソングなど。ゆっくり過ごせるように観覧用ベンチや休憩スペースも設置する。</p> <p>また、市制施行45周年記念事業「わこうの祭り連携事業」</p>

	<p>スタンプラリーの景品として、被災地応援ブース又は特設エリア内で使える300円の金券300人分が記念品として贈呈される。この金券を使うことが、更に被災地支援につながる仕組みとなっている。</p> <p>その他の特徴としては、ECO特典の導入とシャトルバスを初めて運行する。</p> <p>ECO特典は、模擬店出店者の協力を得て、マイ箸・マイ容器持参者に特典（オマケ）を付与する。特典の内容は、販売品の量を1割程度増量する、景品を上げる、お店の割引券をあげるなど模擬店が決める。</p> <p>和光市駅から市役所までのシャトルバスは、最も来場者の多い日曜日の9時30分から15時30分まで、東横インホテル前にある「高齢者福祉センターのバス停」を臨時バス停とし、市役所までの間をピストン運行する。</p>
<p>どうした 経緯・経過</p>	<p>和光市民まつりは、市民のふれあいの場として、市民同士の連帯感を醸成するとともに、和光の歴史と文化への理解を深め、新しい文化を創造し、もって、みどりと人間の自然な調和の保たれたまちづくりへの形成に繋げることを目的として実施する。今年のテーマは、「2015 みんなでつくる和光市民まつり～つなげよう人の”和”を届けよう”希望”の光を～」で、東日本大震災被災地応援を掲げ5年目を迎える今年は、被災地応援事業を拡大する。</p>
<p>問い合わせ先 担当課</p>	<p>和光市民まつり実行委員会事務局（市民活動推進課） 課長 内田 慶長 TEL 048-464-1111 内線 2631</p>